

四季報

はるか

2017. 4月 No.121



三善地区

自然災害から
命を守るワークショップ

ワークショップで意見発表

三善地区の自然災害から

命を守る研修会

サービス管理責任者

樋口 圭介

第3回「三善地区自然災害から命を守るワークショップ」に、大洲ホームを代表して参加しました。

今回は実践的に有線放送で避難勧告や避難指示が発令され、前回のワークショップ（研修会）で作成した「災害・避難カード」の内容に従って避難を行い、私達も大洲ホームの福祉車両で三善公民館へ避難しました。

避難完了後のワークショップ（研修会）では、問題点の洗い出しや情報の共有を行いました。私達の提案は、春賀和田地区の避難場所に大洲ホームとデイサービスセンター春賀を活用して頂くように提案しました。

いつ来るかわからない災害に備えて、地域と三善会グループが一緒に災害訓練を行い、防災に強い村作りをしたいと考えています。

1月
22日

みよし健康

マラソン大会

今年のみよしマラソンは雨の予報で開催が危ぶまれましたが、みぞれまじりの中を103名の選手が揃って完走されたと聞きました。



利用者は玄関で応援しました。

大洲ホームでは利用者と職員が玄関前に集まり「頑張つて！頑張つて！」と応援しました。



氷雨の中を力走するランナー

応援に答えて手を振って下さる選手の皆さんに沢山の元気を頂きました。

おんれいはいぜんしゃ 温冷配膳車二台

栄養士 島田 洋子

ご利用者からの要請に答えて、温冷配膳車2台を購入しました。



温冷配膳車2台

温冷配膳車は8〜70度に設定ができて、できたての料理がおいしく食べられます。

冬は、しょうが焼きなどが適温で配膳され、夏の食欲がなくなる時期は、ひややつこやフルーッポンチがおいしくいただけ喜ばれます。

お別れ会

自治会 会長 植田 勝 芳

「谷岡都治江さん」4年間お世話になりました。利用者全員の毎日の健康管理に心くばりをして頂いて、感謝しています。

こちらも淋しくなりますが元気でいますので、谷岡さんも日々の健康に気をつけられて元気で過ごして下さい。

お近くですので、時々顔を見せて下さい。



谷岡さんのお別れ会

防犯訓練

サービス管理責任者 樋口 圭 介

昨年、神奈川県障害者支援施設で発生した殺傷事件をうけて、この度、防犯（不審者対応）訓練を実施しました。

今回、大洲警察署の協力を得て三善会職員44名が参加する訓練となり、緊迫した雰囲気の中、大洲警察署員の方より「刺又」の使い方や護身術についてご指導頂き、続いて実際に不審者が施設内に侵入したとの想定訓練を実施しました。

訓練を通して、常日頃から“不審者が侵入してくるかもしれない”という想定をしておくことが一番大切だと感じました。



「刺又」を使って防犯訓練

2月
4日

節分祭

生活支援員 城本直也

大洲ホームの節分祭は多目的ホールに集まり、賑やかに行われます。



今年の主役“福男”

その年の年男と年女が紹介され、鬼に扮した職員に「鬼は外！」と豆がぶつけられて無病息災を祈ります。鬼は「こりやたまらん」と一目散に逃げ出します。

今年も沢山の笑顔と笑い声が多目的ホールに響き、元気に過ごせそうです。

1月
18日

自治会の新年会

会長 植田勝芳

新年会のアトラクションはパネルリバーシー25（陣取り合戦ゲーム）を企画してゲームを楽しみました。



パネルリバーシー25ゲーム

お楽しみの会食は冬定番のキムチ鍋と水炊きをおこない鍋を囲みました。

園内に集う笑顔の新年会



キムチ鍋を囲んで…

自治会ひじかわは、大洲ホーム利用者の任意団体で施設との懇談会やショッピング・日帰り遠足等を企画立案しています。

白銀のスキースノボに冬の山

吉田忠士

パソコンも筆の誤り年賀状

平高浩二

父の声聞いて外見る雪景色

上岡幸栄

元旦に家族そろってほほえんで

寺田聖子

初夢で恋する人と差し向かい

坂口雄二

卒業に涙で落ちる厚化粧

高田栄作

雛祭り色とりどりにすまし顔

片山純二

柚子風呂で心と体あたたまる

池田有子

冬の雲スーパームーン隠しをり

平高浩二

過去形も進行形もクリスマス

高田栄作

谷本先生の俳句教室は、毎月1回開催されます。今回は12月2月開催の作品の中から掲載しました。



谷本先生の俳句教室

大洲ホーム文芸

利用者作品集

◆ ◆ ◆ ◆ 歓迎ボランティア ◆ ◆ ◆ ◆

1月
31日

ブランケットさん来園

生活支援員 清水博美

コーラスグループ「ブランケット」のお二人が来園され、美しい演奏と歌で楽しい一時間を過ごさせて頂きました。

ボーカル 池田加志子様
ピアノ 西山千春様

利用者

さんもよ

く知って

いる曲で

冬にちな

んだ歌や

演歌ポツ

プス等を

歌ってい

ただき、

皆で手拍子やかけ声、中には大きな声で一緒に歌われている利用者さんもいました。

美しいハーモニの後

に鳴り響くウインドベルの音

色も、とてもきれいでした。

「ブランケット」という

名のとおり、私達を暖かく

包み込んでくれる様なひと

ときを味わせていただきま

した。



ブランケットコンサート

2月
2日

大洲ホームにお邪魔して

エンゼル 矢野 康子

大洲アーティストグループエンゼル(代表 長岡正太郎)の一員としてお邪魔しました。

日射しは少しずつ明るく力強くなってきていますが、まだまだ風は冷たい日々です。ホーム内に入ると、職員さん達の笑顔がお出迎え。利用者さん達も前向きで明るく、病気などで身体の様々な機能を失いつつも、残された機能を最大限に活かし、一所懸命声援や拍手、ご挨拶をしてくださいます。



ボランティアグループエンゼルの皆さん

私たちの拙い唄、踊り、パフォーマンス、演奏を喜んで頂き、共に楽しいひとときを過ごして、パワーをいただいて帰りました。

そろりそろりと大洲ホームに春の音

3月
2日

ながえ孝子さんの訪問

ながえ孝子さんがひよっこりお訪ね下さり、利用者はあの明るい笑顔と再会しました。



利用者と談笑される孝子さん

南海放送の「もぎたてテレビ」で人気絶頂の頃に来園され、多目的ホールで「ふるさと愛媛」をテーマに講演して頂きました。

あれから20年！先生は衆議院議員として国会で活躍されました。益々のご健闘をお祈り致します。

ニコニコタイムの

ボランティア

立正佼成会明浜支部から8

名様はニコニコタイムのボランティアとして来園されました。

コメント

「今日は参加させて頂き、誠に有難うございました。

皆さまが喜ばれている姿が嬉しくなって、又来させて頂きたいと思わずにはい

れなくなります。

温かい心が自分の心まで感動となって響いてきました。有難うございました。」



立正佼成会のニコニコタイムボランティア

立正佼成会さんには、平成7年から22年間の長きに渡り、ニコニコタイム(喫茶もどき)のお手伝いをして頂いています。

3月
21日

創立者の思い

サービス管理責任者 樋口圭介

大洲ホームでは毎月テーマを設けて、職員研修を行っています。

今月は「創立者の思い」をテーマに大洲ホームの来し方とこれからのあり方に就いて、顧問から講演をして頂きました。



顧問さんの講話

福祉施設をやるうと思いついてから、法人認可申請までの開設準備期間の出来事や三善会設立認可申請に要した5年間の秘話を語って頂きました。私達、若い職員に取っては、創立者の思いを身近に感じ、改めて「ノーマライゼーション」「地域との共生」の大切さを学びました。

入 札 会

栄養士 島田 洋子

平成29年度の物品納入業者の入札会を行いました。入札会は、年1回行われます。今回は、26業者にご参加いただきました。施設と業者の皆さんまた、業者さん同士のつながりが大切だと感じた入札会でした。今年度に引き続き29年度も安心安全な食材の提供をお願いしたいと思います。



入 札 会

3月
23日

評 議 員 会

第49回評議員会を開催して平成29年度予算の外、11議案を審議して頂きました。

会議終了後、今年度の任期を待って退任される5名の方々を交え懇親会を行い長年に渡る労を犒らわせて頂きました。



評議員会の懇親会

特に、中野評議員さんには、開設当初から4半世紀に渡り多大の貢献をして頂きました。感謝の気持ちでいっぱいです。

3月
28日

四季報はるか 読み聞かせ会

「四季報はるか」の読み聞かせ会を行い、新聞に関心をもつて頂きました。



四季報はるか読み聞かせ会

大澤君の「魚釣り」の記事が読まれ、小魚を釣った片山君や薬師神君が紹介されると満面の笑みでした。山本さんの「キウイフルーツ狩り」の記事を読むと、じつと聞いておられました。入所者紹介の沖嶋さんの記事を読むとにっこり…次回、春号の読み聞かせは、川本ひとみ支援員が担当します。

成人式を迎えて

新成人 未知との出会い 夢無限



生活支援員

大野 将寛

成人式を終えて、人生の一つの節目が終わると共に一

つの悲しみを覚えました。自分も二十か…と思うと今まで長かったなと思い10年前、5年前と振り返りました。高校生、中学生の時と比べ生活も考え方も大分変わっています。大人としての自覚を持ち自分の行動に責任が持てる大人になりたいと思います。



生活支援員

新 光樹

あっという間の20年でした。

成人式では

小・中学校の友達と久しぶりに再会し、皆大人になったなあ〜と感じました。

今後は両親に感謝し少しでも恩返しができるように、今一度自分の生活態度を見直していききたいと思います。



生活支援員

佐野 華織

新成人になって思った事は、社会に出た責任感、

両親への感謝の気持ちを強く感じました。一日一日を大切に生き、悔いのない人生を歩んでいきたいです。そして、周りの方への感謝の気持ちを大切に持ち、精一杯努力していきたいです。



豊茂のイルミネーション

イルミネーション見物

利用者 土井 富喜

毎年恒例のイルミネーション

見物に今年も行ってきました。

大和・豊茂地区のイルミネーションは、テレビで取り上げられる

ぐらい有名なので今年はどんな

飾りなのか行く前から楽しみに

していました。行ってみるとやっ

ぱり綺麗で色とりどりの素敵な

飾りにとても感激しました。

寒空に輝く瞳

イルミネーション

寒空の中見るイルミネーションは格別で、いつの間にか寒さを忘れるぐらい見入っていました。

来年も行くのが楽しみです。

カラオケで

リハビリ

生活支援員 入澤 葵

毎週金曜日の午後はカラオケ

のリハビリが予定され、20名あ

まりの利用者が参加されます。

利用者さんは、ご自分の好きな曲を選ばれ熱唱されます。

な曲を選ばれ熱唱されます。



カラオケでリハビリ

人気は「いとしのエリー」「タツ

チ」などですが、アニメの「ア

ンパンマンマーチ」や懐メロも

人気でそれぞれの持ち歌を披露

されて盛り上がります。

懐メロが昭和へ僕を

連れ戻す

坂田さんの お楽しみレク

生活支援員 坂田実千代

日中活動の一環として毎月2回は職員が順番で独自の出し物を考え披露しています。

今回は手品と魚釣り式あみだくじ大会を企画して楽しんで頂きました。



坂田さんのお楽しみレク

魚釣り式あみだくじは、ペットボトルのキャップに番号を書き、棒で釣り上げ、あみだくじで当たった人に景品を!!

魚釣りでは釣り上げた喜び感など、利用者さんの色々な表情、笑顔が見えました。



こまどり号歯科検診

看護師 大下美奈

平成28年度こまどり号歯科検診を行いました。この検診は、県が毎年行っているものです。入所者、通所利用者計52名が検診を受けました。

検診の結果は、虫歯の数はまだ多い方はいますが、歯石が付着している人数は昨年と比べてかなり減っていました。先生からも全体的に歯みがきもよく出来ていると言って頂きました。歯みがき指導では、衛生士の方から個々の注意点を教えて頂きました。

今回の結果を元に、嘱託医の浅野先生と相談しながら、虫歯、歯石ゼロを目指していきたいと思います。



こまどり号歯科検診

春のコンサート

利用者 泉 美代子

第22回春のコンサートに招待して頂き、利用者有志と行って来ました。



コンサートに招待されて…

大洲ホームのクリスマスには必ず来て下さる「ふじかげコーラス」さんは結成40周年だそうです。

招待してもらったお礼に花束をプレゼントしました。コンサートでは、知っている曲や歌もあり皆で一緒に歌ったりしました。

お天気も良くて、とても気持ちのよい一日でした。



ふじかげコーラスの皆さん

「勤続20年を迎えて」
リフレッシュ休暇で
「心」を洗濯

相談支援専門員

丸山 浩二



リフレッシュ
シユ休暇で
徳島県の
「四国三郎

の郷」へ出
掛けました。

側には日本三大暴れ川の
吉野川（別名・四国三郎）
が流れていました。

この地で二日間をゆったりと過ごし「大洲ホームでの20年間」の来し方を振り返り「笑えたこと」「笑えないこと」「沢山あったな」と思い出し、今まで力を貸して頂いた方々に感謝すると共にこれからの自分の可能性を考えました。

それにしても四国三郎からの満天の星がとても「キレイ」でした。

デイサービスセンター 春賀便り

春ですよー！出会い出発いい予感



菜の花ドライブ

介護員 細川奈津枝

五郎の赤橋へ菜の花を見物に行きました。

車窓から眺める満開の菜の花に「きれいに咲いとるなー」

菜の花や風の明るき

河川敷かせんじき

今日はお天気も良く、河川敷に広がる菜の花畑の中を散策して皆さんご機嫌でした。

ボランティア

三味線ボランティア

介護員 前田 崇 晶

三味線ボランティアの檜巻耕一さん（平野町）がデイサービスセンター春賀で一人舞台を演じて下さいました。

檜巻様は10年程前から趣味を生かした芸能ボランティアで活躍されています。

演奏曲目も利用者さんの目線に合わせて選曲され、演奏の合間のトークも自然体で楽しませて頂きました。

ありがとうございました。



檜巻さんの一人舞台

2月16日 民謡教室

所長 上満佐智子

竹内雅子先生の民謡教室が開かれました。



竹内雅子先生の民謡教室

民謡を口遊くちずさむ…みんなで歌う…御腹おなかから声を出す
と自然に気分爽快…口腔リハビリテーションです。
大きい声で民謡教室にチャレンジして頂きました。

竹内先生は艶歌・日本舞踊と多彩な芸でボランティア活動をされています。

「筆を持つのは何年振りかのお〜」皆さん真剣にチャレンジして楽しめました。



参加された利用者有志は今年の思いを一字で表し、色紙に表現されました。



習字教室

2月25日

習字教室

所長 上満佐智子

山本静先生（宇山）の習字教室が開かれました。

在宅介護支援センター 春賀便り

2月10日 うちこ園を訪ねて

「訪問介護事業所うちこ園」を訪ねてまごころカフェの取り組みを見学しました。



うちこ園見学

カフェの役割は、地域の方と介護従事者との交流を図り、相談しやすい環境作りを目的に「高齢者の技術を活かした特産和紙の小物作り」「福祉用具の紹介」等を行い、高齢者を支援するネットワーク作りを行っておられました。

私達もこれらのことを参考にして幅広い年齢層に呼びかけて、集まる場所作りを行い、地域のニーズに答えたいと思います。

春賀のケアマネ紹介

新年度から久保三千代さんがメンバーに加わり、春賀のケアマネージャーは5名体制で活動しています。

ご相談やご質問は無料です。お気軽に声をかけて下さい。

個人の秘密は固くお守りします。



久保三千代 前野美香 沖井裕子
後藤隆仁 中岡越子

3月5日 「集う場所はあるか」に参加して

ケアマネージャー 前野 美香

今回の催しは内子へのドライブです。参加者の皆さんとスタッフ合わせて22名が車3台に乗り合わせて「道の駅からり」に向いました。「からり」に行くのならこれがおいしいなどと家族の中でも話が弾んだとか、内子まで行くのは久方ぶりで楽しみというお声を聞き、楽しい雰囲気の中でのドライブとなりました。「からり」で思い思いのショッピングを楽しまれておられました。本日のドライブが自宅に帰ってからの話題に上れば素敵だなと思っています。皆さまのお陰でドライブが楽しいものになりました。

ありがとうございました。



内子道の駅「からり」へドライブ

集う場所はあるか案内

日	時	場 所	内 容
5月7日 (日)	10:30 ~ 13:30	デイサービス センター春賀	愛媛の郷土料理を作ろう ~屋外で~ ※雨天の場合は5月14(日)
6月4日 (日)	13:30 ~	デイサービス センター春賀	○ ドリームバスケット 本の読み聞かせなど(予定) ○ 3B体操 ○ 血圧について
7月2日 (日)	13:30 ~	デイサービス センター春賀	○ レクリエーション ○ 入浴について

グループホーム 春の風便り

今年もきれいに

咲きました

介護員 好崎 貴秀

グループホームの梅の古木がきれいに咲きました。「きれいやね！春やね！」みんなで楽しみました。



お花見会

梅の木は、春の風の落成記念に植樹されました。

介護の手休めて眺む

梅の花

ほんのりと甘い香りがしてご利用者の心が癒されています。

津波想定避難訓練

所長 徳森 利弘

夜間帯に地震が起こり、津波が発生し1時間後に2メートルの波が到達するという想定で、一次集合場所の1階の地域交流室へ移動するという訓練を行ないました。地域の方やご家族の協力を頂き無事終える事ができました。

特に2階から階段を使つての避難には担架も必要という事が解り、今回はシートで代用しました。ビデオ撮影し反省点など皆で学習し実際の時にも落ち着いて行動できる様にしていきます。



シート代用の避難訓練

2月3日

節分・豆まき

介護員 西田 春奈

ご利用者の皆さんが、ひだまり室に集まって豆まきをしました。鬼に扮した職員に「鬼は外！」と厄払いをしました。



ひだまりの特等席で鬼は外！

「年の数だけ食べたなら大事じゃな！」とおおごとと大笑いもありました。

節分に頂く豆も食べきれず

菜の花ドライブ

介護員 窪本 妙子

浜風が少し強い日でしたが、下灘へ菜の花を見に行きました。

JR長浜沿線の斜面一帯には地域の人達が丹精された菜の花が満開でした。



下灘へ菜の花ドライブ

ドライブがてらに來られた方も道路沿いに車を止めて見物されていました。

海岸線菜の花見つつ

花見つつ

グループホーム はるか便り

八幡宮参拝

介護員 西田 光輔

ご利用者全員が揃って八幡宮へ初詣に出掛けました。

1月14日



八幡宮へ初詣

「私は嫌ぜ…」と言っておられた利用者さんも「寒いけど来てよかった!」と喜ばれました。皆さんとてもいい笑顔でした。

穏やかに仰ぎて向う

初詣

消火訓練

介護員 浅井 佑輔

大洲消防署の立ち合いでデイサービスセンターとグループホーム合同の消火訓練を行いました。



消火訓練実習

大洲消防署のお話

- ストープの近くに洗濯物を干さないこと。
- コンセントとプラグの隙間にホコリが溜まると漏電して火災の原因になるので掃除をする。



大洲消防署の指導

おやつ作り

介護員 水井 みえ子

3月25日

春のお彼岸に利用者さんとぼたもちを作りました。昔取った杵柄、みなさん手際よくあんこ・きなこ・青のりの三色ぼたもちができました。



ぼたもち作り

早速おやつに食べて頂きました。「とてもおいしい!」と好評でした。お店に行けば何でも手に入りますが、手作りにには手作りではの良さがあります。みんなで作る楽しみや自分でできる喜びを感じることができると思います。利用者さんの希望を取り入れたおやつ作りを続けて行きたいと思います。

住宅火災体験記 お隣の家が燃えている!

燃えている!

所長 西本 恵子

夜中の2時40分!ふと目覚めたら窓が真赤です。お隣の家が燃えている! 「火事よ!連絡して!」 大声で叫ぶと、前家のご主人が「よしや!任せ!」と反応がありました。ご近所にも大声で知らせて起こしました。

外は無風でしたが煙が壁を這い、屋根には火の粉が落ちてヒヤヒヤでした。消防署への早期通報で危機一髪、延焼は免れましたが火事の恐ろしさを体験しました。



住宅火災

